













酒沼の植物



フガイソウ



ヤマオダマキ



ハクサンフクロ



ハクサンチドリ



ミヤマキンポウゲ



ハクサンフクロ



酒沼の植物
の
入
り
方
を
し
ら
べ
て
お
い
し
に
た
べ
て
お
い
し
に
た
べ
て







涸沼の植物



クガイソウ



ヤマオダマキ



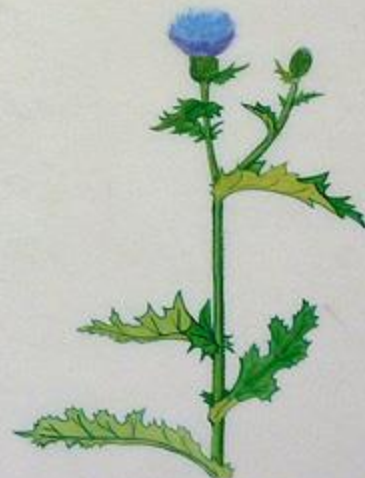
ハクサンフウロ



ハクサンチドリ



ミヤマキンポウゲ



ノアザミ

か れ ぬ ま 涸沼の花

日光自然ふれあいの道

ここは水がたまっていない凹地で、涸沼と言います。花の種類は小田代原とにいて、レンゲツツジやズミなどの木の花のほか、アヤメ、クガイソウ、ハクサンフウロ、ヤマオダマキなどの草花も咲きます。しかし、最近ではシカに食べられたためか、草花はめっきり少なくなっていました。



レンゲツツジ
(つつじ科)



ズミ
(ばら科)

深山の林を歩くコース



栃木県









山王峠

6.9km

光徳

3.1km

LAKE KARIKOMI

2.2km

湯元

1.6km



湯元・光徳線歩道



振り返り、湖沼の背景(北側)にあるのが於呂俱羅山です(標高2020m)。オロとは日影、クラとは岩場を意味するそうです。林道越しに東に見える山は山王帽子山(標高2020m)。溶岩円頂丘と呼ばれるタイプの火山で、帽子のような山頂を形勢しています。



環境省・栃木県



下の方ほど寒い^{かれぬま}涸沼

日光自然ふれあいの道

紅葉の頃、涸沼のまわりを見て
いると、不思議なことに気がつきます。
紅葉が普通と逆に、山の下の方から
色づき始めるのです。これはすりばち
状の地形のため、冷気が低いところに
たまり、底の方の温度が低くなるため
と考えられます。

涸沼



一般に標高が上がるほど気温は低く
なり、100メートル高くなると0.5~0.6
℃気温が下がるといわれています。

深山の林を歩くコース



栃木県

